

# 公益財団法人日本健康・栄養食品協会

## 平成 27 年度第 1 回臨時評議員会議事録要旨

1. 開会場所 公益財団法人日本健康・栄養食品協会 3 階 会議室
2. 開始日時 平成 27 年 9 月 4 日（金）16 時 00 分～17 時 00 分
3. 評議員現在数及び定足数  
現在数 18 名、定足数 10 名
4. 出席評議員数 12 名  
（出席）北島秀明、佐藤良也、白神俊典、鈴木恭蔵、鶴田康則、成松義文、馬場良雄、笛木弘治、堀 悟郎、松井睦子、松田 朗、若尾修司  
（欠席）橋本賢次郎、末木一夫、宗林さおり、徳山陽滋、森田邦雄、綿谷直人  
（監事出席）西本恭彦、松田紘一郎  
（出席理事）下田智久、山口喜久二
5. 議 案 評議員の選任に関する件
6. 議 事
  - (1) 開会宣言・定足数の確認  
議長から開会宣言があり、議長の要請により、事務局長から定足数充足の説明があった。
  - (2) 議事録署名人選任  
議事録署名人として、北島評議員、佐藤評議員の 2 名が選任された。
  - (3) 議案の審議状況及び議決結果
    - ①議案 評議員の選任に関する件  
評議員候補選出委員である総務部次長から第 4 回評議員候補選出委員会の議事録に基づき審議の経緯の説明後、議長から次の説明がなされた。  
議長： 第 4 回評議員候補選出での議論は定時評議員会で既に 22 名の候補者を決めたのだからそれ以外に新たに 3 名の候補者を選出してはどうかという意見と、それに対して、全ての考え方が否決されたのだから一から新たな選出方法を定めて新評議員候補者を決めるべきであるという意見である。さらに、学識経験者・消費者代表等候補者と会員企業の数の割合についての比率は 40%をめどにして、現状維持をしてはどうかという件についても議論がなされた。これらを中心に本委員会で検討した結果、現評議員 18 名のうち、松田氏、綿谷氏、馬場氏、堀氏の 4 名は再任しない。学識経験者・消費者代表等候補者学識経験者については割合を 40%とし、評議員候補選出委員全員一致で 9 名の候補者を選出した。なお、推薦者は、全員、松田委員長の推薦

であるが、蒲生氏、宗林氏については阿南委員、末木氏について馬場委員も併せて推薦者となっている。会員枠の評議員候補者は、現行評議員7名（北島、橋本、白神、徳山、成松、笛木、若尾）が再任、新たに、4名（安部、大森、椎橋、清水、）の関連団体の方々が選出された。他に2名の方については（埜、原）は関連団体に加入していないということで選ばれ、合わせると計13名の候補者になった。会員からの推薦者で、この度は候補者としなかった方々は10名。新評議員候補者は今まで説明した学識経験者・消費者代表等候補者9名と会員企業候補者13名を合わせて22名の評議員候補者になるというものだ。

審議のうえ、議長が評議員の選任について決議を取ったところ反対者はなく、出席評議員全員一致で次のとおり可決した。

（再任評議員14名）

北島秀明、橋本賢次郎、佐藤良也、白神俊典、末木一夫、鈴木恭蔵、宗林さおり、鶴田康則、徳山陽滋、成松義文、笛木弘治、松井睦子、森田邦雄、若尾修司

（新任評議員8名）

安部俊朗（㈱明治 執行役員 生産本部技術一部長）

大森 丘（日本ハム㈱ 中央研究所主任研究員）

蒲生恵美（公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会  
食生活特別委員会 副委員長）

椎橋良太郎（㈱日本葛科学研究所 専務取締役）

清水秀樹（清水化学㈱ 代表取締役）

埜雅 明（第一三共ヘルスケア㈱ 経営企画部主席）

原 孝博（協和発酵バイオ㈱ 渉外部長）

武藤正樹（国際医療福祉大学大学院 教授）

任期はいずれも、選任された日から4年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の時まで。

なお、任期満了による退任者4名は次のとおり。

馬場良雄、堀悟 郎、松田 朗、綿谷直人

引続き、議長より退任の挨拶があり、理事長からお礼の挨拶のあと臨時評議員会は閉会された。